STAR

ワイドビータアタッチメント

取　扱　説　明　書

製品コード　K34924
型　　式　AWB1821

部品ご注文の際は、ネームプレートをお確かめの上、部品供給型式を必ずご連絡下さい。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

株式会社IHIアグリテック

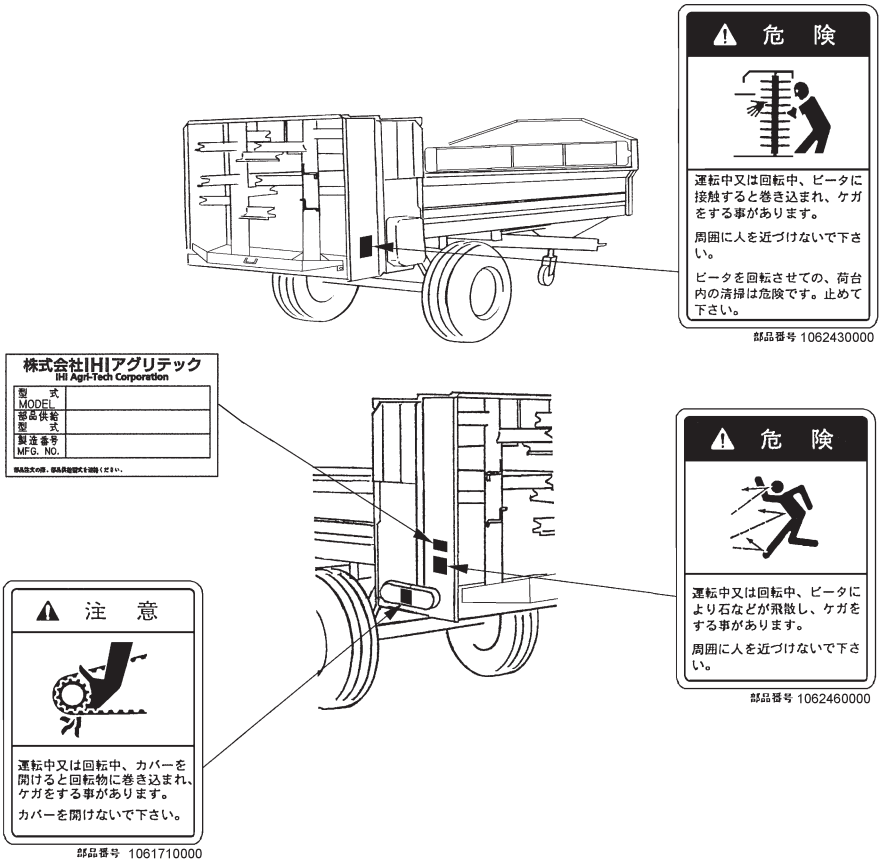
⚠ 安全に作業するために

安全に関する警告について

⚠印付きの警告マークは安全上、特に重要な項目を示しています。
警告を守り、安全な作業を行ってください。

⚠ 危 険	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
⚠ 警 告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
⚠ 注 意	その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。

警告ラベルの貼り付け位置



ー ラベルが損傷したときは ー

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大切なものです。
ラベルが損傷したときは、すみやかに貼り替えてください。
注文の際には、この図に示す　部品番号　をお知らせください。

安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。
作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてからご使用ください。

作　業　前　に

取扱説明書は製品に近接して保存を

⚠ 注意

- 機械の取り扱いで分からない事があったとき、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処すると思わぬ事故を起こし、ケガをする事があります。
  取扱説明書は分からない事があったときにすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

⚠ 注意

- 取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。
  作業を始めるときは、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項、取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんなときは運転しないでください

⚠ 警告

- 体調が悪いとき、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。
  次の場合は、運転しないでください。

  □過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
  □酒を飲んだとき。
  □機械操作が未熟な人。
  □妊娠しているとき。

服装は作業に適していますか

⚠ 警告

- 作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。
  次に示す服装で作業してください。
  □袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。
  □ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。
  □ヘルメットを着用する。
  □はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸すときは

⚠ 警告

- 機械を他人に貸すとき、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。
  取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

⚠ 注意

- 機械の改造や、当社指定以外のアタッチメント・部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。
  また道路を走行するための基準に不適合となり、公道を走行することができなくなることがあります。
  機械の改造はしないでください。
  アタッチメントは、当社指定製品を使用してください。
  部品交換するときは、当社が指定するものを使用してください。

始業点検の励行

⚠ 警告

- 機械を使用するときは、取扱説明書に基づき始業点検を行い、異常箇所は必ず整備を行ってください。
  守らないと、機械の破損を引き起こすだけでなく、機械に巻き込まれる等の思わぬ事故により、死亡または重傷を負う危険性があります。

アタッチメントを着脱するときは

⚠ 警告

- アタッチメントを装着するとき、トラクタのエンジンをとめずに行うと、第三者の不注意により、不意にトラクタが動いたりして、事故を起こす事があります。
  エンジンをとめて、マニュアボディの車輪に輪止めをして行ってください。

荷物を積載するときは

⚠ 注意

- 過積載あるいは片荷積載をすると、旋回時や傾斜地での作業時、作業機が転倒し、ケガをする事があります。
  指定された積載量あるいは積載高さ以上の積載はしないでください。
  ほぼ平坦になるように積載してください。

作　業　中　は

作業するときは

⚠ 危険

- 運転中または回転中、ビータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
  周囲に人を近づけないでください。
- 堆肥や鶏糞の中に、石や木片、氷塊などが混入していると、ビータにより飛散し運転者や周囲の人がケガをする事があります。
  混入しないようにしてください。
- 運転中または回転中、ビータによる飛散物によりケガをする事があります。
  周囲に人を近づけないでください。

⚠ 警告

- 作業機指定のＰＴＯ回転数を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。
  指定回転数を守ってください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、思わぬ事故をまねく事があります。
  作業機の上には、人を乗せないでください。

⚠ 注意

- 運転中または回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。
  カバーを開けないでください。
- 機械の調整や、付着物の除去などを行うとき、ＰＴＯおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
  ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

作業が終ったら

機体を清掃するときは

⚠ 危険

- 運転中または回転中、ビータに接触すると、巻き込まれ、ケガをする事があります。
  ビータを回転させての、荷台内の清掃は危険です。
  やめてください。
- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
  ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検の励行

⚠ 注意

- 作業後の点検を怠ると、作業機の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。
  作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

不調処置・点検・整備をするときは

不調処置・点検・整備をするときは

⚠ 注意

- 機械に異常が生じたとき、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。
  取扱説明書に基づき点検・整備を行ってください。
- ＰＴＯおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。
  ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
  元通りに取り付けてください。

もくじ

⚠ 安全に作業するために

安全に関する警告について …… 1

作業前に …… 2

作業中は …… 3

作業が終わったら …… 3

不調処置・点検・整備をするときは …… 3

1 マニュアボディへの装着

1 各部の名称とはたらき …… 6

2 適応トラクタの範囲 …… 7

3 ワイドビータアタッチメントの組立・装着 …… 7

4 規制板アタッチメントの組立・装着 …… 8

2 運転を始める前の点検

1 運転前の点検 …… 9

1. ワイドビータアタッチメントの点検 … 9
2. マニュアボディの点検 …… 9

2 エンジン始動での点検 …… 9

1. 駆動系統の点検 …… 9
2. マニュアボディの点検 …… 9

3 給油箇所一覧表 …… 9

3 作業の仕方

1 本アタッチメントの使用目的 ……10

2 床コンベヤ変速段と散布量 ……10

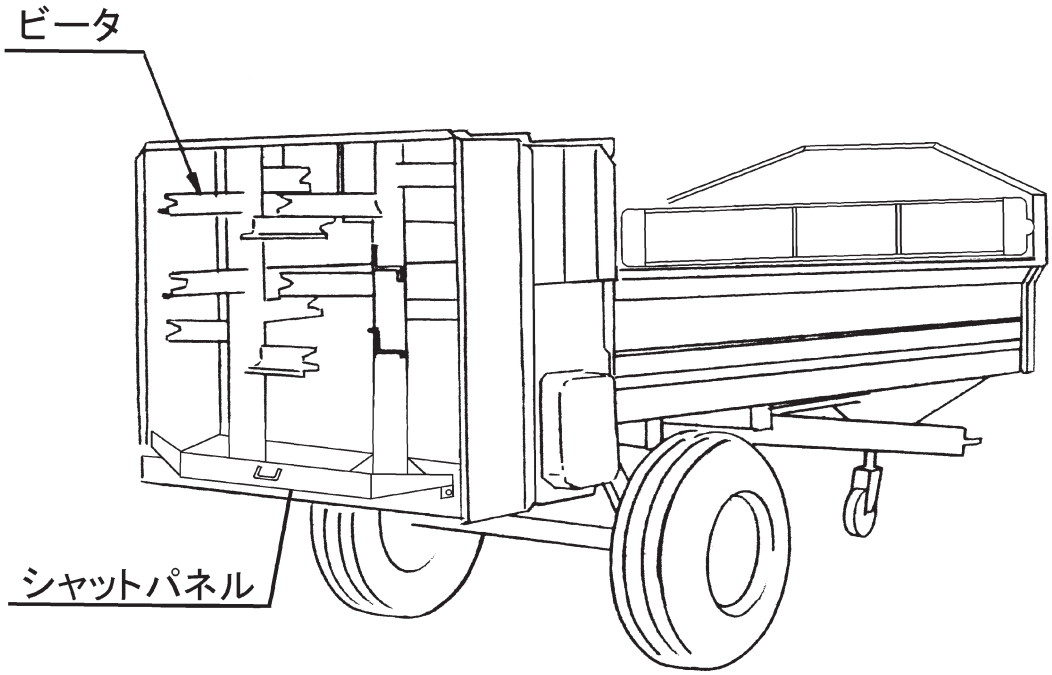
3 作業要領 ……10

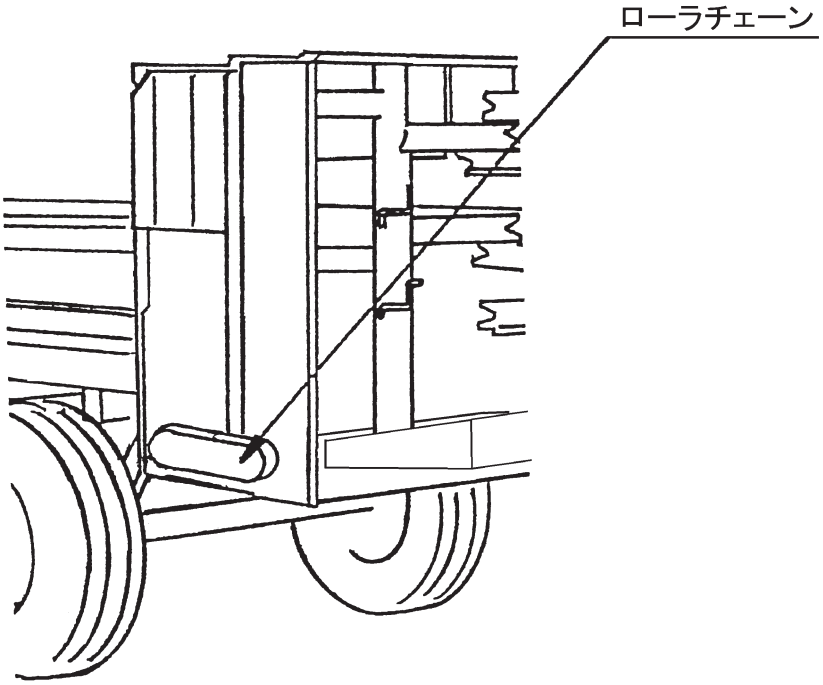
1. ＰＴＯ回転数 ……10
2. 堆肥・鶏糞の積み込み方 ……10
3. 散布作業の仕方 ……11
4. シャットパネルについて ……11
5. 規制板アタッチメント ……11

4	作業が終わったら 1 作業後の手入れ……12 2 長期格納するとき……12
5	点検と整備について 1 点検整備一覧表……13 2 各部の調整……13 3 主要消耗品一覧表……14
6	不調時の対応 1 不調処置一覧表……15

1　マニュアボディへの装着

1　各部の名称とはたらき





1．ビータ
　堆肥をくだきながら、散布します。

2．ローラチェーン
　作業機本体からアタッチメントへ動力を伝達します。

3．シャットパネル
　移動時の堆肥のこぼれを防止します。

4．規制板アタッチメント（オプション）
　堆肥がほ場の外へ飛散するのを防ぎます。

2　適応トラクタの範囲

本製品は、適切なトラクタとの装着により的確に性能を発揮できるように設計されています。
不適切なトラクタとの装着によっては本製品の耐久性に著しく影響をおよぼしたり、トラクタの運転操作に著しい悪影響をおよぼすことがあります。
この製品の適応トラクタと最大積載量は次のとおりです。

型　　式	適応トラクタ	最大積載量
TMS1182+AWB1821	11 ～ 26kW (15 ～ 35PS)	1,100kg
TMS1192+AWB1821	15 ～ 29.5kW (20 ～ 40PS)	
TMS1582+AWB1821	15 ～ 29.5kW (20 ～ 40PS)	1,500kg
TMS1592+AWB1821	18 ～ 37kW (25 ～ 50PS)	
TMS1882+AWB1821	18 ～ 37kW (25 ～ 50PS)	1,800kg
TMS1892+AWB1821	22 ～ 37kW (30 ～ 50PS)	
TMS2082+AWB1821	22 ～ 37kW (30 ～ 50PS)	2,000kg
TMS2092+AWB1821	22 ～ 37kW (30 ～ 50PS)	

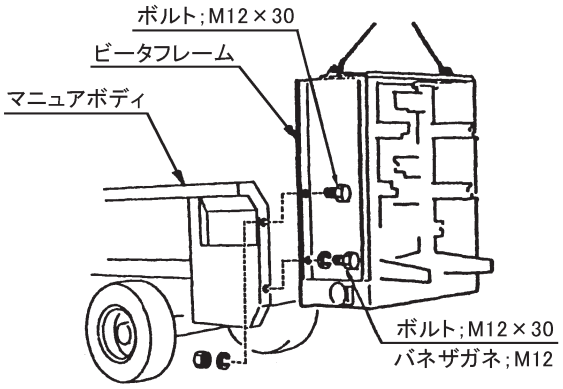
3　ワイドビータアタッチメントの組立・装着

⚠ 警 告

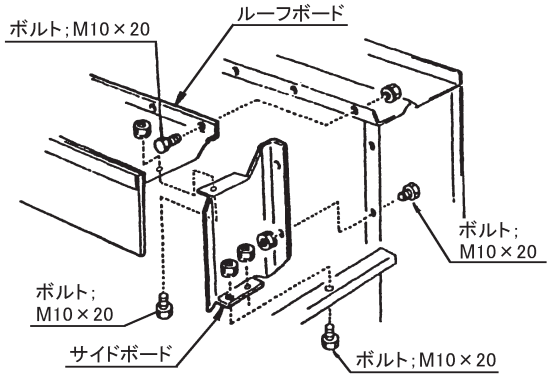
- アタッチメントを装着するとき、トラクタのエンジンをとめずに行うと、第三者の不注意により、不意にトラクタが動いたりして、事故を起こす事があります。エンジンをとめて、作業機の車輪に輪止めをして行ってください。

木枠に固定している部品をほどき、同梱の梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。

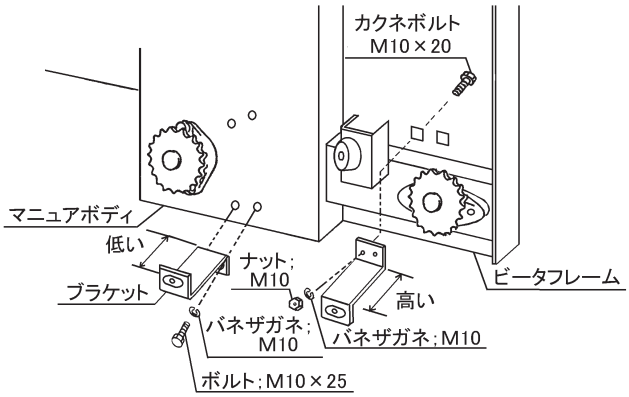
1．ビータ・フレームをフロントローダ等で吊り上げ、マニュアボディに乗せ、ビータ・フレームをボルトでマニュアボディに固定してください。



2．ルーフボードおよびサイドボードを取り付けてください。

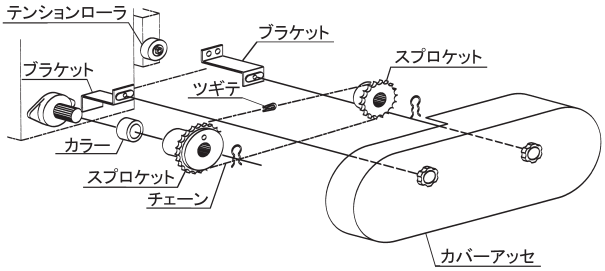


3．ブラケット２ヶのうち低い方のブラケットをマニュアボディ側へ、高い方のブラケットをアタッチ側に組み付けてください。



4．テンションローラのナットをゆるめ、ツギテの向きに注意してローラチェーンをかけてください。カバーアッセを組んだとき、収まりが悪い場合は、ブラケットの取り付け位置を調整してください。

5．ローラチェーンの張り側でのたわみが５～１０ｍｍになるよう、テンションローラを調整してください。
(ローラチェーンの初期伸びがあります。堆肥を２～３台散布した後、「5-2　各部の調整」の説明に基づき再度張りを調整してください。)



6．カバーアッセを組んで終了です。

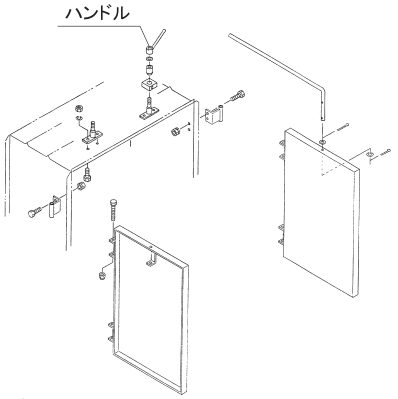
4　規制板アタッチメントの組立・装着

(ワイドビータアタッチメント用：オプション)

⚠ 警 告

- アタッチメントを装着するとき、トラクタのエンジンをとめずに行うと、第三者の不注意により、不意にトラクタが動いたりして、事故を起こす事があります。エンジンをとめて、マニュアボディの車輪に輪止めをして行ってください。

部品と同梱の梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。



2　運転を始める前の点検

1　運転前の点検

1. ワイドビータアタッチメントの点検

（1）アタッチメント駆動用ローラチェーンの張りは適正か。
不具合が見つかったときは「5-2　各部の調整」の説明に基づき張りを調整してください。

（2）損傷部品はないか。
不具合が見つかったら部品の補修または交換をしてください。

（3）消耗部品に異常はないか。
「5-3　主要消耗品一覧表」に記載の部品について異常はないか点検してください。
必要に応じて部品交換してください。

（4）各部の給油は十分か。
不具合が見つかったときは「2-3　給油箇所一覧表」に基づき給油してください。

2. マニュアボディの点検

マニュアボディに付属している取扱説明書の「運転前の点検」の説明に基づきマニュアボディを点検してください。

2　エンジン始動での点検

⚠ 注 意

- ＰＴＯを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをする事があります。
ＰＴＯを切ってから始動してください。

1. 駆動系統の点検

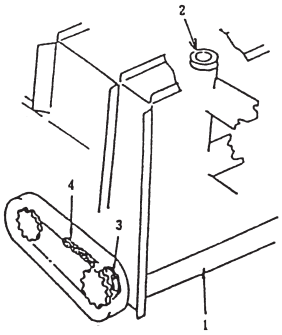
トラクタのエンジンをかけ、ＰＴＯを接続し、低速で回転させたとき、駆動部および回転部に異音あるいは異常振動はないか。
不具合が見つかったときは、「6-1　不調処置一覧表」に基づき不具合を解消してください。

2. マニュアボディの点検

マニュアボディに付属している取扱説明書の「エンジン始動での点検」の説明に基づき、マニュアボディを点検してください。

3　給油箇所一覧表

○ 塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
○ グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され、新しいグリースが出るまでです。



No.	給 油 箇 所	個数	潤滑油の種類	交換時間	量	備　　考
1	ギヤ	4	※1 集中給油 グリース４種；２号	使用ごと	適量	歯面に塗布
2	ビータ軸 軸受	2	〃	〃	〃	グリースニップル
3	駆動軸 軸受	3	〃	〃	〃	〃
4	ローラチェーン	1	オイル	〃	〃	塗布

※1 ＩＤＥＭＩＴＳＵ「ダフニー　エポネックスＳＲ　Ｎｏ．２」または相当品をお使いください。

3　作業の仕方

安全を確認して、慎重に作業してください。

1　本アタッチメントの使用目的

本アタッチメントは堆肥や鶏糞の散布作業に使用します。他の用途には使用しないでください。

取扱い上の注意

堆肥や鶏糞以外のものを散布するとマニュアボディおよびアタッチメントが破損する事があります。本アタッチメントの使用目的以外での使用はやめてください。

また、堆肥や鶏糞の中に石・木片・氷塊などが混入していると、機体の破損原因となる事があります。混入しないように日常から管理してください。散布時に混入が見つかったら、取り除いてから作業してください。

2　床コンベヤ変速段と散布量

床コンベヤ変速段と散布量の関係は、下記の通りです。堆肥の性状と希望散布量から、床コンベヤ変速段とトラクタの車速を決め、作業してください。下記の表はおよその目安です。

（ton/10a）

型　　式	コンベヤ速度		未完熟堆肥（400kg/m³）		完熟堆肥（800kg/m³）	
	変速	m/ 分	トラクタ車速		トラクタ車速	
			3km/h	5km/h	3km/h	5km/h
TMS1582W TMS1882W TMS1592W TMS1892W	1 速	0.4	0.4	0.2	1.2	0.7
	2 速	0.9	0.8	0.5	2.4	1.5
	3 速	1.3	1.1	0.7	3.6	2.2
	4 速	1.8	1.5	0.9	4.8	2.9
	5 速	2.2	1.9	1.1	6.1	3.6
TMS2082W TMS2092W	1 速	0.4	0.4	0.3	1.4	0.8
	2 速	0.9	0.9	0.5	2.7	1.6
	3 速	1.3	1.3	0.8	4.1	2.5
	4 速	1.8	1.7	1.0	5.5	3.3
	5 速	2.2	2.1	1.3	6.9	4.1

3　作業要領

⚠ 危 険

- 運転中または回転中、ビータに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。
  周囲に人を近づけないでください。
- 運転中または回転中、ビータにより石などが飛散し、ケガをする事があります。
  周囲に人を近づけないでください。

⚠ 警 告

- 作業機指定のＰＴＯ回転数を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。
  指定回転数を守ってください。
- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。低速で作業してください。
  下り作業をするとき、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。
  坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。

⚠ 注 意

- 運転中または回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。
  カバーを開けないでください。

1．ＰＴＯ回転数

本作業機の適正ＰＴＯ回転数は、540rpm です。

取扱い上の注意

エンジンが高速回転の状態でＰＴＯクラッチを入れると、作業機に取り付けているシャーボルトが切断される場合があります。
ＰＴＯクラッチを入れるときに、エンジン回転を低速で入れてください。

2．堆肥・鶏糞の積み込み方

取扱い上の注意

堆肥・鶏糞積載時には、スタンドをセットしないでください。
破損の原因となります。

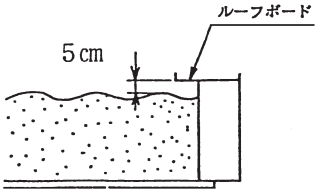
（1）荷台の前方から後方に向かって、積み込みしてください。

取扱い上の注意

前方から後方に向かって積み込みをすることにより、散布時に堆肥や鶏糞がほぐれやすく、機体に無理がかかりません。
積み込みの順序を、後ろに積んだり、前に積んだりなどのようにバラバラに行うと、無理な力がかかったり、散布ムラの原因になる事があります。

（2）積み込み高さは、下記を目安として、出来る限り均一にしてください。

ルーフボードより５㎝低い位置まで



取扱い上の注意

積み込み過ぎや不均一な積み込みで散布すると、ビータ部で詰まりが起きたり、散布ムラの原因になる事があります。
また機体の破損原因になる事があります。
適正な積み込み高さにして、さらに均一に積み込んで作業することにより、トラブルのない順調な作業ができます。
下表の最大積載量を守ってください。

型	式	最大積載量
ＴＭＳ１１８２ ＴＭＳ１１９２	＋ＡＷＢ１８２１	１，１００kg
ＴＭＳ１５８２ ＴＭＳ１５９２	＋ＡＷＢ１８２１	１，５００kg
ＴＭＳ１８８２ ＴＭＳ１８９２	＋ＡＷＢ１８２１	１，８００kg
ＴＭＳ２０８２ ＴＭＳ２０９２	＋ＡＷＢ１８２１	２，０００kg

３．散布作業の仕方

（1）希望する散布量から、トラクタ車速と床コンベヤ変速を選択してセットしてください。
（2）走行クラッチを切った状態で、エンジンを低速で回転させ、ＰＴＯクラッチを入れてください。
（3）ＰＴＯ回転数を本作業機の適正回転数（５４０ｒｐｍ）にセットします。
（4）ビータから堆肥が散布され始めたら走行クラッチを接続し、散布作業をはじめてください。

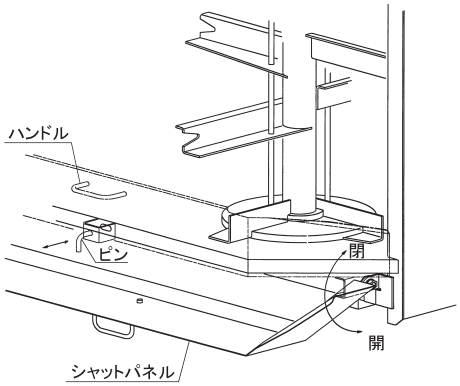
４．シャットパネルについて

移動走行時の堆肥のこぼれを防止することができます。
散布時はハンドルを持ちピンを引き抜き、シャットパネルを静かに開いてください。

取扱い上の注意

シャットパネルを閉じたまま散布作業を行うと、シャットパネルが破損する恐れがあります。
散布作業は必ずシャットパネルを開いた状態で行ってください。

移動走行時は、ハンドルを持って「閉」の状態まで回転させ、ピンで固定してください。

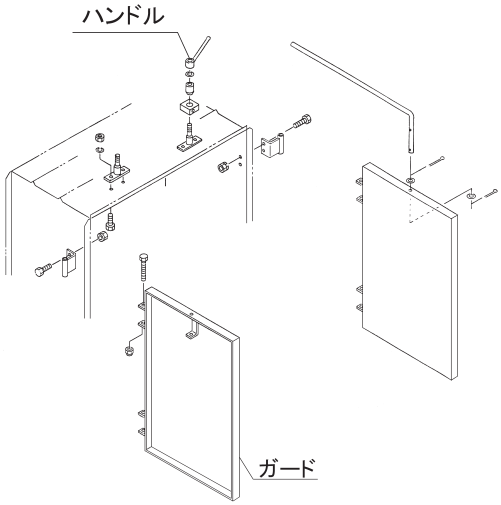


取扱い上の注意

堆肥によっては、散布後にシャットパネルの上に堆肥が残り、シャットパネルを閉じられない場合があります。
無理に閉めようとせず、詰まった堆肥を取り除いてから、シャットパネルを閉じてください。

５．規制板アタッチメント（オプション）

〈使用方法〉
ハンドルをゆるめ、希望の散布巾になるようガードの開き具合を調節してください。
（散布巾は、堆肥の種類や水分によって異なります。）



4　作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。
マニュアボディについては、マニュアボディに付属している取扱説明書の「作業が終わったら」の説明に基づき手入れを行ってください。

⚠ 危 険

- 運転中または回転中、ビータに接触すると、巻き込まれ、ケガをする事があります。
  ビータを回転させながらの荷台内の清掃は危険です。
  やめてください。

⚠ 注 意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
  ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1　作業後の手入れ

1．機械に付着していたり残っている堆肥等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。
　特に、回転部に巻き付いたワラやトワインなどは、シール部品、軸受部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。
2．ボルト、ナット、ピン類のゆるみ、脱落がないか。
　また、破損部品がないか確認してください。
　異常があれば、ボルトの増し締め、部品の交換をしてください。
3．「5-1　点検整備一覧表」、「5-3　主要消耗品一覧表」に記載の項目について点検してください。
4．各部の給油箇所は、「2-3　給油箇所一覧表」に基づき給油してください。

2　長期格納するとき

1．機体各部の清掃をしてください。
2．「5-1　点検整備一覧表」、「5-3　主要消耗品一覧表」に記載の項目について点検してください。
　また、摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3．「2-3　給油箇所一覧表」に基づき、油脂を補給してください。
　また、回転、回動支点および摺動部には注油してください。
4．塗装損傷部は、補修塗装または油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5．格納は風通しの良い屋内に保管してください。

5　点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「5-1　点検整備一覧表」、「5-3　主要消耗品一覧表」に基づき、各部の点検・整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

⚠ 注 意

- ＰＴＯおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があるます。ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 点検整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
  元通りに取り付けてください。

マニュアボディについては、マニュアボディに付属している取扱説明書の「点検と整備」の説明に基づきマニュアボディを点検整備してください。

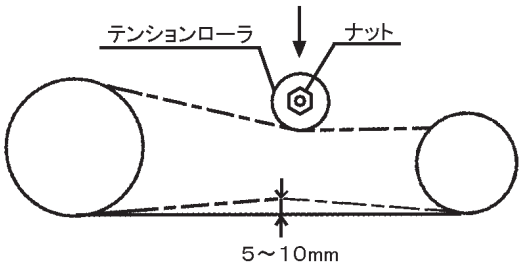
1　点検整備一覧表

時　　間	チェック項目	処　　置
使 用 ご と	機械の清掃	
	ビータブレードの破損	早めの部品交換
	各部の損傷、部品脱落	部品交換、取り付け
	ローラチェーンのテンション	「5-2 各部の調整」に基づき調整
	各部のボルト・ナットのゆるみ	増し締め
	各部の給油	「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油
シーズン終了後	機械の清掃	
	各部の損傷、部品脱落	部品交換、取り付け
	ローラチェーンの伸び	早めの部品交換
	各部のボルト・ナットのゆるみ	全ボルト・ナットの増し締め
	各部の給油	「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油
	塗装損傷部	塗装または油塗布

2　各部の調整

1. ローラチェーンのテンション

(1) ローラチェーンが入っているカバーを開けてください。
(2) テンションローラを固定しているナットをゆるめてください。
(3) テンションローラを動かし、ローラチェーンの張り側でのたわみが５～１０mmになるようチェーンを張ってください。
(4) ナットを締め、テンションローラを固定してください。
(5) カバーを元通り、取り付けてください。



３　主要消耗品一覧表

区 分	No.	部 品 番 号	部 品 名 称	個数	備　考
ビータ	1	1383800004	ビータＣＰ；Ｒ	1	
	2	1383850004	ビータＣＰ；Ｌ	1	
ドライブ	3	LA60064	ローラチェーン　６０×６４Ｌ	1	

6　不調時の対応

エンジンをとめてから処置してください。
トラブルが発生したら「6-1 不調処置一覧表」に基づき処置してください。
マニュアボディにトラブルが生じたら付属している取扱説明書の「不調時の対応」の説明に基づき処置してください。

⚠ 注 意

- ＰＴＯおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。ＰＴＯを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 不調処置のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

1　不調処置一覧表

症　　状	原　　因	処　　置
ビータが回転しない	ローラチェーンが外れている	ローラチェーンをかけ直す
	ローラチェーンの張りがゆるい	「5-2-1 ローラチェーンのテンション」に基づき張り直す
	シャーボルトが切れている	マニュアボディ取扱説明書に基づき、シャーボルトを交換する

原因や処置の仕方がわからない場合は下記事項とともに購入先にご相談ください。

1．製品名
2．部品供給型式（型式）
3．製造番号
4．故障内容（できるだけ詳しく）

調　整	Ｓ－２６０９１７Ｄ

千歳本社 066-8555 千歳市上長都１０６１番地２
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千歳営業所 066-8555 千歳市上長都１０６１番地２
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

豊富営業所 098-4100 天塩郡豊富町字上サロベツ１１９１番地４４
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-2462 帯広市西２２条北１丁目１２番地４
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

中標津営業所 086-1152 標津郡中標津町北町２丁目１６番２
TEL 0153-72-2624
FAX 0153-73-2540

花巻営業所 028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第１１地割１２０番３
TEL 0198-46-1311
FAX 0198-45-5999

仙台営業所 984-0032 宮城県仙台市若林区荒井５丁目２１－１
TEL 022-353-6039
FAX 022-353-6040

小山営業所 323-0158 栃木県小山市梁２５１２－１
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

東海営業所 485-0081 愛知県小牧市横内字立野６７８－１
TEL 0568-75-3561
FAX 0568-75-3563

岡山営業所 700-0973 岡山県岡山市北区下中野７０４－１０３
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊本営業所 861-8030 熊本県熊本市東区小山町１６３９－１
TEL 096-389-6650
FAX 096-389-6710

都城営業所 885-1202 宮崎県都城市高城町穂満坊１００３－２
TEL 0986-53-2222
FAX 0986-53-2233